



來年開館百周年を迎へる

日本最古の現役映畫館・高田世界館に於ひて

今秋、東京と新潟の當世一流の粹な樂團が夢のコラボ。

此處上越に、嗚呼麗しの巴里が甦へる。

百年の時を感じ乍ら、スウィングしなきや意味が無い!

ジャンゴ・ラインハルト生誕100年記念 スウィングタイム IN 高田世界館

2010年10月16日(土) 16:00 ~ 18:00 (開場 15:30) 入場料 2500円 (前売り 2000円)

イエロー・ジャンゴ・リヴァイバル Yellow Django Revival

笹部 裕子 (バイオリン) 長谷川 光 (ギター)
及川 治 (ギター) 手島 昭英 (コントラバス) 小篠 慶司 (ギター)



2004年に東京で結成した Yellow Django Revival は、ジャンゴが憧れた本場アメリカのジャズを、フランス・ホットクラブ五重奏団と同じクインテット編成で演奏する。メリケンジャップ・スウィングバンドの鉄壁リズムの上でグラッペリ流儀のバイオリンがスウィングし、クルーナーが囁く。日本発のフレンチホットジャズバンドがYDRだ。

新潟スウィングミュゼット合奏団

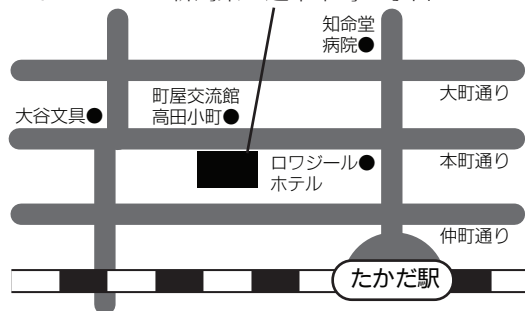
田中トシユキ (アコーディオン&クラリネット) 古川 稷 (ギター)
さとう えみ (ギター) 田中 和人 (ベース) 吉川利弘 (ドラムス)



20世紀初頭からパリを舞台にアコーディオンを中心に演奏されてきたダンスミュージック「ミュゼット」。更にその後生まれたジャズ・マヌーシュ (ジブシージャズ) との関わりを通して熟成したフランス発の音楽「スウィングミュゼット」を再現しオリジナリティを追求するべく 2008年に新潟にて結成。

高田世界館

〒943-0832 新潟県上越市本町6丁目4-21



JR 高田駅から徒歩 10分

最寄バス停: 本町6丁目

会場の駐車場は限りがあります。ご来場の際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。

ジャンゴ・ラインハルト Django Reinhardt (1910-1953)

ジブシーとして生まれ、大道音楽家からジャズ・ギタリストへと転身するが、18歳の時に大やけどを負い、左手の小指と薬指の機能を失った。しかし、本場アメリカでもギターがジャズの主役では無かったその時代に、独自の奏法を用いて、弦楽器だけのジャズを編み出した。惜しくも 1953年にこの世を去るが、超絶テクニックでギターを演奏するジャンゴとの共演を夢見て、存命中は渡仏するニューヨークのジャズマンが後を絶たなかった。



■ チケット取り扱い

プー横丁 025-525-6990

春陽館書店 025-525-2530

新潟・市民映画館シネ・ウインド 025-243-5530

高田文化協会 025-525-2205

たびのそら屋 025-522-5131

■ お問い合わせ 佐藤 俊次 090-2425-6265 shun.chan@snow.ocn.ne.jp